

# SSH Newsletter

## 初芝立命館高等学校

Vol. 5 November, 2024



今年も JSSF (Japan Super Science Fair : 立命館高校主催) に参加しました。フェアの様子と本校生徒の頑張りぶりを特集でお伝えします！

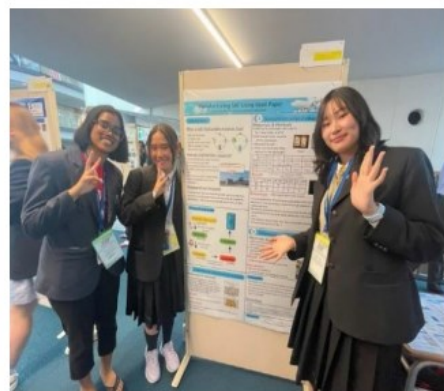
### JSSF とは？

初芝立命館高校がこの4月に指定を受けたSSH(スーパーサイエンスハイスクール)という制度が始まったのは今から22年前(2002年)のことです。立命館高校は初年度から現在までSSHの指定を受け、特に「科学教育の国際化」に重点を置いています。2003年から国内と海外の科学教育に関心の高い学校の生徒と先生が集うサイエンスフェアを開催してきました。当初は国外からの参加校は1校だけでしたが、今年度は海外20の国と地域から34校、国内15校の参加です。海外はオーストラリア、カンボジア、カナダ、香港、インド、インドネシア、イラン、ケニア、マレーシア、ネパール、オランダ、フィリピン、韓国、ロシア、シンガポール、台湾、タイ、イギリス、アメリカ、ベトナムと世界中から参加しています。開催期間は11月2日～6日の5日間。ホールでの式典や講演、各国の文化紹介などのほかに、海外の生徒と日本の生徒がチームになって様々な科学の課題にチャレンジする取組や、各校の研究発表・ポスター発表など多様な取組が企画され、みんなが一体となって楽しい5日間を過ごしました。(写真上から：閉会式で立命館高校東谷校長先生から修了証を受け取る本校生徒、文化行事で歌を披露したイギリスの生徒達、同じく文化行事でダンスを披露したタイの生徒達)



### 本校生徒2名、実行委員として参加！

本校からは4名の2年生徒がJSSFに参加しました。JSSFは伝統的に生徒実行委員会が運営しています。早い段階からテーマを決め、生徒間の交流を進めるための様々な企画を検討していきます。本校は昨年度からこの生徒実行委員会に学校外から参加しています。今年は2年の朝岡さんと佐野さんが実行委員会メンバーとなり、5日間立命館高校や海外の生徒・先生たちと合宿生活を送りました。また二人が進めてきた研究(古紙をエネルギーに変える方法の探究)についてポスターセッションで発表しました。(写真はシンガポール国立大学附属の生徒と。ポスターは1階ホールに掲示しています！)

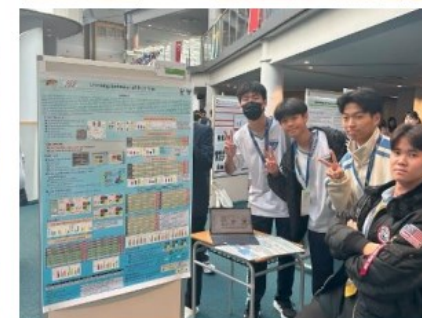


### 国際共同研究の成果を発表！

本年度は合計5名の2年生が立命館高校の国際共同研究プロジェクトに参加しています。JSSFでは、そのうちの2名、麻植さんと荘保さんが台湾の学校との共同研究を発表し、ポスターセッションにも参加しました。

台湾のKaohsiung Municipal Kaohsiung Senior High SchoolはJSSFに長く参加している常連校です。昨年度は埼玉県にある早稲田大学本庄高等学院との共同研究を発表していました。今年度の研究テーマは「ミバエの学習行動」という、生物実験を中心にしたものです。ミバエの色の好みや学習効果などを実験で確かめています。実験結果は「分散分析」など本格的な研究でよく使われる方法を用いています。共同研究は来年1月に予定されている合同発表会(オンライン)まで続きますが、今回はかなり完成度の高い発表でした。麻植さんと荘保さんは、本番ではメモなど見ることもなく、英語で堂々と発表しました。ポスターセッションでも台湾の生徒とともに熱心に他校の生徒や先生方に研究について話をしました。ポスターセッションの日には文科省の皆さまや総長など立命館学園の方々も彼らのポスター発表を聞いてくださいました。(下の写真中央から左に仲谷善雄立命館総長、久野一貴教育担当常務理事、志方専務理事)。

初芝立命館は昨年度から国際共同研究に取り組んでいます。英語で、オンラインで、研究テーマ、仮説、実験や制作・調査の方法、結果の分析・考察、発表資料の作成や発表準備に取り組むプロセスは大変です。海外の学校とは1年間のスケジュールも異なり、例えば初年度で期末試験が終わってよいよ本格的に取り組める、と思ったら向こうの学校は長期休みに入っているということもありました。実際にはとてもチャレンジングな側面もあるプロジェクトですが、本校生徒は昨年今年もとても頑張って取り組んできています。この経験は、例えば大学に進学したらすぐに役立つだけでなく、言葉や文化の異なる人々と協力していくことの大切さを学ぶことになり、本当に貴重な学びの機会です！本校のSSHでは今後も世界の友だちとともに未来を考える取組を強化していきます！



### The Connecting Minds Project : World Expo Osaka 説明会

初立の中高生に、新たな国際共同研究のチャンスがやってきました。日本とオーストラリアの生徒でチームを構成し研究に取り組み、EXPO2025と一緒に発表します。テーマは「人間の地球外居住に伴う問題とその解決策の提示」です。本校では中1～高1で参加生徒を募集しています。プロジェクトは2025年1月から始まり、9月～10月にはオーストラリアから参加生徒が大阪を訪れます。

関心のある生徒を対象に以下の日程で説明会を実施します。多くの生徒の皆さんの参加を期待します！

**日時：12月4日(水) 16:00～16:30 場所：メディアセンター**

